
成人 T 細胞白血病・リンパ腫に対するインターフェロン α /ジドブジン併用療法と Watchful Waiting 療法の第 III 相ランダム化比較試験 (JCOG1111)」登録再開のお知らせ

2013 年 9 月より、JCOG (日本臨床腫瘍グループ) のリンパ腫グループによる臨床試験として、標記試験を行っています。先進医療 B として ATL に保険適用のないインターフェロン α とジドブジンを用いて臨床試験を行い、この併用療法の有用性を検証し、両薬剤の本疾患に対する薬事承認 (効能追加) を目指しています。

試験薬剤の入手方法変更の必要が生じたため新規登録を 2017 年 4 月から中断しておりましたが、先進医療技術審査部会などでその承認が得られたので、2017 年 6 月より最新版のプロトコールが施設 IRB で承認された国立がん研究センター中央病院、東病院で新規登録が再開されました。これから順次、IRB で承認された施設で本試験の登録再開となります。

目標症例 74 名に対し、これまでに 31 名の患者さんが登録されています。インターフェロン α /ジドブジン併用療法は、エビデンスレベルは低いものの海外では ATL の標準治療の 1 つとみなされています。希少疾患である ATL 患者さんの治療向上のため、この検証的第三相試験への皆さまのご協力をお願い申し上げます。

◇適格基準、実施医療機関、問い合わせ先など、詳細につきましては下記 URL を御参照ください。

<http://www.ncc.go.jp/jp/nccce/division/jcog1111/index.html>
